



第344号

2017年(平成29年)9月1日

大臨技ニュース

〒543-0018
 大阪市天王寺区空清町 8-33
 大阪府医師協同組合東館 4 階
 TEL:06-6763-5652 FAX:06-6763-5653
 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
 発行責任者: 竹浦 久司
 大臨技ホームページ URL
<http://www.osaka-amt.or.jp/>

多職種
公開講座

第9回 南地区地域オープンセミナー

評価点
**基礎教科
 20点**
 (会員証をお持ちください)
 評価点
 日臨技生涯教育点数

日常の業務の中で思い込みや知識不足、確認不足のため、後になって「しまった!!」と思うことは少なからずあると思います。そこで、今回はピットホール(落とし穴)に焦点を当て企画をしました。

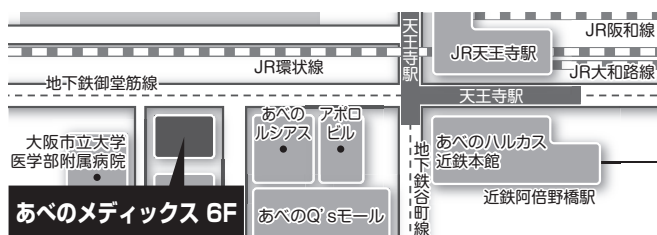
ルーチン検査とは違った環境下の緊急検査時のピットホールや普段ほとんど関わることがないレセプト請求でのピットホールについて事例を提示しながら学習したいと思います。

Theme 「検査におけるピットホールについて」

日時 平成29年9月2日(土) 14:30~17:00
 (受付14:00~)

参加費 500円(一律)

会場 あべのメディックス 6階研修室



連絡先 阪南中央病院 臨床検査科 喜舎場 智之
 E-mail: hannankensa@yahoo.co.jp
 TEL: 072-333-2100(内線367)
 FAX: 072-333-2104

第1部 (14:30~15:30)
 緊急検査におけるピットホールについて
 講師: 近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部
 津田 喜裕

第2部 (15:45 ~ 16:45)
 検査のレセプトにおけるピットホールについて
 講師: 株式会社ファルコバイオシステムズ 医療情報センター
 小幡 哲也

地区事業部からのお知らせ

平成29年度 会員交流会

評価点
**基礎教科
 20点**
 (会員証をお持ちください)
 評価点
 日臨技生涯教育点数

昨今、臨床検査技師の業務は採血・検体採取・検査説明と患者さんと接する機会が増えています。私たちが検査手技を高める事で患者さんに安全を提供できます。

では、安心を提供するためには何が必要でしょうか? 私たちが次に取り組むべきは『接遇』ではないでしょうか。今回、会員交流会で臨床検査技師にとっての『接遇』を企画しました。『接遇』について学び、各施設の取り組みや研修方法など情報交換しませんか? 多数の方のご参加をお待ちしています。

第一部 14:00~14:40

- 医療人にとっての接遇
 講師: 生長会 法人本部事務局総務人事部 佐治 千恵
- 接遇研修の実際
 講師: 生長会 府中病院 臨床検査室 花木 眞里子

第二部 14:50~17:00

会員交流イベント(軽食・飲み物 準備しています)
 『接遇』に関しての情報交換』

日時 平成29年9月16日(土)
 14:00~17:00(受付13:30~)

参加費 1,500円

連絡先 府中病院 臨床検査室 谷川 崇
 E-mail: t_tanigawa@seichokai.or.jp

会場 愛日会館 3階 <http://www.aijitsu.jp/access/>
 地下鉄御堂筋線 本町駅 4番階段
 地下鉄四つ橋線 本町駅 25番階段
 地下鉄中央線 本町駅 17番階段
 いずれの場所からでも 徒歩5分

◆ 申込み方法

左記、連絡先に

- ① 参加者名(ふりがな) ② 会員番号 ③ 施設名
 - ④ 所属施設電話番号を記載しメール送信してください。
- メール受信後 2-3 日中に受付の連絡を返信いたします。

◆ 申込み受付期間: 9月8日(金)まで



第2回 大臨技医学検査学会 一般演題募集のお知らせ

Theme 「Next step from First step ～のばせ検査のころ・技術・研究～」

学会長 竹浦 久司 (多根総合病院)

会期 平成30年2月12日(月)

会場 グランキューブ大阪(大阪府立国際会議場)

大臨技の学会を今年度も開催します。学会開催にあたり、一般演題を募集いたします。

- ・募集演題は20題です。
- ・発表はすべて口演になります。
- ・詳細は下記を参照してください。

演題受付期間

平成29年 9月11日(月)～10月13日(金)

I 一般演題の申込み資格

- ① 一般演題の筆頭者・共同発表者は、原則として大臨技会員かつ日臨技会員または大臨技登録学生に限ります。
- ② 共同発表者は筆頭者を含め7名以内です。
- ③ 共同発表者の抄録掲載料は、会員・非会員問わず無料です。

II 演題の申込み方法

① 一般演題の登録方法

日臨技総合情報システム(JAMTIS)を利用したWebによる演題申込みのみを受付いたします。郵送による申込みは受付できません。Webによる演題申込みには会員パスワードが必要です。会員証送付時のハガキに記載してある各自のパスワードを事前に確認してください。

演題申込み先：一般社団法人 日本臨床検査技師会ホームページ
URL:<http://www.jamt.or.jp/>

② 発表分類

Web登録時、希望する発表分類は必ず下記の分類から選択してください。

01:微生物 02:免疫血清 03:血液 04:臨床化学 05:病理 06:細胞 07:生理 08:一般 09:公衆衛生
10:輸血 11:情報システム 12:遺伝子 13:管理運営 14:教育 15:チーム医療 16:その他

※抄録原稿は25字×18行×2段組＝900字以内になります。

③ 原稿受領等の通知について

受領メールは、演題・抄録登録(変更)時に自動送信されます。受領メールが届かない場合はメールアドレス・登録手順を確認してください。数日経過しても届かない場合は、お早めに大臨技医学検査学会事務局へお問合わせください。また日時・会場・発表形式は、後日電子メールにて通知します。

④ 大臨技登録学生の演題登録方法

発表筆頭者が大臨技登録学生の場合は、大臨技会員かつ日臨技会員である共同発表者が入力を行ってください。その際はII-①演題の申し込み方法をご参照ください。

III 原稿受領等の通知について

「原稿受領」、「採否」、「発表日時・発表会場」等は電子メールで通知します。

備考

- 演題の採否、発表分野、発表会場、発表時間等の決定は学会事務局に一任させていただきます。
- やむを得ない事情で予定を変更する場合がありますので、大臨技ホームページにて案内を随時ご確認ください。
- 演題申込みに対する問合せ先
第2回大臨技医学検査学会事務局
E-mail :2ndcomt@oamt.jp

第2回 大臨技医学検査学会実行委員

実行委員長：木村尚貴	大阪労災病院	広	報：浅田薫	北野病院
事務局長：麻野秀一	関西医科大学附属病院	委	員：赤木征宏	大阪警察病院
会計：富岡篤史	大阪国際がんセンター		平川弥寿与	大阪労災病院
庶務：上野信弥	大阪市立大学医学部附属病院		平松えり	近畿大学医学部附属病院
会場責任者：小林涉	大阪大学医学部附属病院			

2017年度 実践血管エコー(講義&ライブ)

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

今年も始まりました実践血管エコー。残るは3回!!! 下肢動脈・下肢静脈DVT・Varixとそれぞれ3回に分けて開催します。
第1弾の頸動脈エコーに参加された方も、頸動脈は聞き逃したと言う方も皆様奮ってご参加下さい。

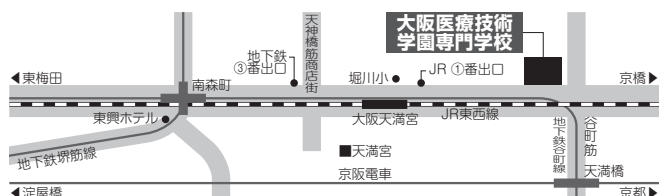
Theme 血管エコー読影と描出のポイントについて

参加費 会員1,000円 非会員2,000円

連絡先 西宮渡辺心臓・血管センター 臨床検査科
川崎 俊博
E-mail: kawasaki4552@gmail.com

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

(頸動脈、下肢動脈、下肢静脈DVT、下肢静脈Varix) 講義&ライブ
下肢動脈エコー 日時: 平成29年9月1日(金) 18:30~20:00
講師: 西宮渡辺心臓・血管センター 川崎 俊博
大阪府済生会中津病院 吉永 仁香
下肢静脈DVTエコー 日時: 平成29年9月15日(金) 18:30~20:00
講師: 市立岸和田市民病院 六尾 哲
大阪回生病院 押谷 靖子
下肢静脈Varixエコー 日時: 平成29年9月29日(金) 18:30~20:00
講師: 市立豊中病院 山内 一浩
八尾市立病院 寺西 ふみ子



定員 100名(座席数)
※満員の際はお断りする場合があります。
配布資料につきましてもご用意出来ない場合がございますのでご了承ください。

生理検査部門 定期講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

多発性嚢胞腎は、腎臓に嚢胞(水がたまった袋)がたくさんでき、腎臓の働きが徐々に低下していく遺伝性の病気です。これまでは有効な治療法がありませんでしたが、最近トルバプタンという薬剤が保険適応となりました。

第1部では、大阪大学大学院医学系研究科 腎臓内科学の猪阪先生をお迎えして、多発性嚢胞腎の病態と今後の薬剤治療の可能性、また病気を発見するために重要なポイントについてお話ししていただきます。

また第2部では、大阪府済生会野江病院的有馬隆幸技師に、腎臓エコーのスクリーニング法から各種腎疾患の超音波像について、わかりやすく解説していただきます。皆様のご参加をお待ちしております。

Theme 常染色体優性多発性嚢胞腎(ADPKD)の病態、診断、治療を学ぶ

第一部

多発性嚢胞腎(ADPKD)の病態と新しい治療
～生理検査技師の方々に知って頂きたいこと～
講 師: 大阪大学大学院医学系研究科 腎臓内科学 教授
猪阪 善隆

第二部

これだけはおさえておきたい腎臓エコー
～スクリーニング法から代表的疾患まで～
講 師: 大阪府済生会野江病院 臨床検査科
有馬 隆幸

日時 平成29年9月7日(木) 18:30~20:00
(受付開始18:00~)

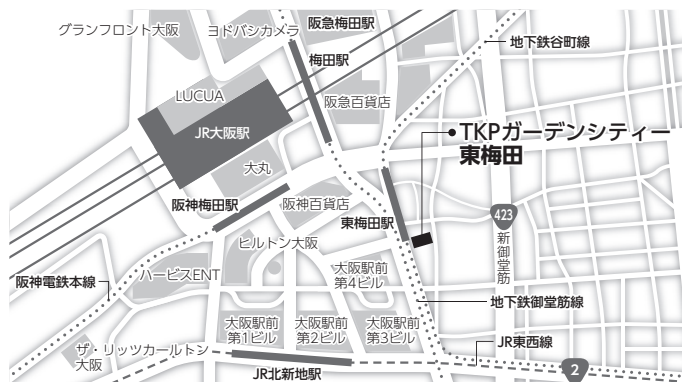
参加費 無料(軽食付)

定員 100名(座席数)
※先着順につき、満員の際はお断りする場合があります。
配布資料につきましてもご用意できない場合がございますのでご了承ください。

共催 大塚製薬株式会社

連絡先 西宮渡辺心臓・血管センター 臨床検査科
川崎 俊博
E-mail: kawasaki4552@gmail.com

会場 TKPガーデンシティ東梅田 7階



「第14回 心エコー実技研修会」

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

毎年ご好評いただいております大臨技生理検査部門主催心エコー実技研修会を今年も開催致します。今まで約1500名の方にご参加いただいたこの研修会も14回目を向かえることが出来ました。今回も参加者のニーズに合わせて、多くの技術を習得するためにひたすらプロップを持って実習を行う実技集中コース、初心者、初級者向けに心エコーを基本的から学ぶベーシックコース、今まで習得した経験をさらに飛躍させるために各疾患の病態生理や検査の進め方などを学ぶスキルアップコース、さらにすべての講義を聴講し、知識の再確認が行える講義集中コースの4コースを設けました。

また本研修会は、どの研修会よりも長くプロップを持っていただけのことモットーとしており、例年通り、少人数制で実技講習を行います。さらに今回の講義は、ベーシックコースでは「基本から理解する」シリーズと題して、例年以上に描出テクニックに必要な事柄をしっかりとレクチャーしてから実技講習をしていただきます。またスキルアップコースでは、「診断・治療へ導く心エコー」と題して、診断や治療に活かせる心エコー検査の進め方や所見の書き方などを学び、多彩な心疾患において対応出来る検査士の育成のための講義をご用意致しました。

この機会にさらなる心エコー技術・知識の向上を目指してみても如何でしょうか？皆様のご参加をお待ちしております。

開催日時 平成29年10月8日(日) 9:20～18:35 平成29年10月9日(月) 9:00～17:00

会場 大阪府医師協同組合本部

時間		実技集中コース (初心者～中級者 対象)	ベーシックコース (初心者～初級者 対象)	スキルアップコース (初級者～中級者 対象)	講義集中コース (初心者～中級者 対象)	
1 日 目	9:00 ～ 9:20	受付				
	9:20 ～ 9:30 (10分)	開会・オリエンテーション				
	9:30 ～ 10:00 (30分)	全体講義「大臨技お勤めルーチン検査法」				
	10:00 ～ 10:15 (15分)	移動・休憩				
	10:15 ～ 11:55(100分)	実技講習① (4～5名/1台)	講義B①基礎から理解する 「解剖と対比した断面描出」①	実技講習① (3～4名/1台)	講義B①基礎から理解する 「解剖と対比した断面描出」①	
			講義B②基礎から理解する 「解剖と対比した断面描出」②		講義B②基礎から理解する 「解剖と対比した断面描出」②	
	11:55 ～ 12:05 (10分)	移動・休憩				
	12:05 ～ 12:55 (50分)	ランチョンセミナー①「未定」				
	12:55 ～ 13:05 (10分)	移動・休憩				
	13:05 ～ 14:45(100分)	実技講習② (4～5名/1台)	講義B③基礎から理解する 「理論的に考える断層計測」	実技講習② (3～4名/1台)	講義B③基礎から理解する 「理論的に考える断層計測」	
			講義B④基礎から理解する 「理論的に考えるドブラ計測」		講義B④基礎から理解する 「理論的に考えるドブラ計測」	
	14:50 ～ 15:00 (15分)	移動・休憩				
	15:00 ～ 16:40 (100分)	実技講習③ (4～5名/1台)	実技講習③ (3～4名/1台)	講義S①診断へ導く心エコー！ 「心膜・心筋症」 講義S②診断へ導く心エコー！ 「感染性心内膜炎」	講義S①診断へ導く心エコー！ 「心膜・心筋症」 講義S②診断へ導く心エコー！ 「感染性心内膜炎」	
	16:40 ～ 16:55 (15分)	移動・休憩				
	16:55 ～ 18:35 (100分)	実技講習④ (4～5名/1台)	実技講習④ (3～4名/1台)	講義S③診断へ導く心エコー！ 「右心機能評価」 講義S④診断へ導く心エコー！ 「心不全」	講義S③診断へ導く心エコー！ 「右心機能評価」 講義S④診断へ導く心エコー！ 「心不全」	
	2 日 目	～ 9:00	集合・移動			
		9:00 ～ 10:40 (100分)	実技講習⑤ (4～5名/1台)	講義B⑤基礎から理解する 「僧帽弁&大動脈弁疾患」	実技講習⑤ (3～4名/1台)	講義B⑤基礎から理解する 「僧帽弁&大動脈弁疾患」
		講義B⑥基礎から理解する 「収縮能と拡張能」		講義B⑥基礎から理解する 「収縮能と拡張能」		
10:40 ～ 10:55 (15分)		移動・休憩				
10:55 ～ 12:35 (100分)		実技講習⑥ (4～5名/1台)	実技講習⑥ (3～4名/1台)	講義S⑤診断へ導く心エコー！ 「弁膜疾患」 講義S⑥診断へ導く心エコー！ 「虚血性心疾患」	講義S⑤診断へ導く心エコー！ 「弁膜疾患」 講義S⑥診断へ導く心エコー！ 「虚血性心疾患」	
12:35 ～ 12:45 (10分)		移動・休憩				
12:45 ～ 13:35 (50分)		ランチョンセミナー②「未定」				
13:35 ～ 13:45 (10分)		移動・休憩				
13:45 ～ 15:25 (100分)		実技講習⑦ (4～5名/1台)	講義B⑦基礎から理解する 「壁運動評価と虚血性心疾患」	実技講習⑦ (3～4名/1台)	講義B⑦基礎から理解する 「壁運動評価と虚血性心疾患」	
			講義B⑧基礎から理解する 「検査の進め方～1枚の画像から～」		講義B⑧基礎から理解する 「検査の進め方～1枚の画像から～」	
15:25 ～ 15:40 (15分)		移動・休憩				
15:40 ～ 17:20 (100分)	実技講習⑧ (4～5名/1台)	実技講習⑧ (3～4名/1台)	講義S⑦診断へ導く心エコー！ 「先天性心疾患」 講義S⑧診断へ導く心エコー！ 「肺高血圧症」	講義S⑦診断へ導く心エコー！ 「先天性心疾患」 講義S⑧診断へ導く心エコー！ 「肺高血圧症」		
17:20	閉会・解散					

募集人員	100名(実技集中コース約15名、ベーシックコース約35名、スキルアップコース約35名、講義集中コース約15名)
参加資格	臨床検査技師、医師、研修医、放射線技師、他、医療従事者で心エコーを勉強したい方ならどなたでも参加できます
参加費	全コース一律 会員21,000円・非会員22,000円(昼食代2日分込み) ※実技集中コースにはテキストはありません(希望者への販売は行います) *会員とは、大阪府臨床検査技師会に所属している技師 非会員とは、大阪府臨床検査技師会に所属していない技師および他職種の方(大阪府以外の他府県技師会の会員は非会員となります)
応募期間	平成29年9月1日(金)～平成29年9月10日(日) 9月1日以前の申込みに関しては受付いたしません
申込み要項	以下の項目を全て記入の上、メールにて下記アドレスへお申込みください。(注意事項)原則、メールの返信はお申込み時のアドレスに返信します 1.希望コース 2.氏名 3.カナ氏名 4.年齢 5.性別 6.職種 7.施設名 8.部署名 9.施設住所 10.施設電話番号 11.緊急用携帯アドレス 12.会員 or 非会員 13.大臨技会員番号(会員のみ) 14.経験年数 15.あなたご自身の1ヶ月の検査件数(概算で結構です)
申込み先	seiribukai@gmail.com 1メール1名でお願いします(同じメールアドレスを数回利用するのは可能です)
主催	大阪府臨床検査技師会 学術部 生理検査部門 問合せ先:西宮渡辺心臓・血管センター 川崎 俊博(kawasaki4552@gmail.com)

第6回 細胞診定期講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

Theme 乳腺・甲状腺細胞診

今回のテーマは乳腺細胞診と甲状腺細胞診です。乳腺、甲状腺は病変部の診断を目的とした穿刺吸引細胞診が施行される臓器です。

細胞検査士として豊富な症例をご経験されているお二人を講師にお招きし、解剖と組織構造の基礎から日常の細胞診業務において役立つ実践的知識について講義していただく予定です。細胞検査士を目指す方はもちろん、細胞診業務に携わるベテランの方まで、幅広く学べる内容となっております。皆様のご参加をお待ちしております。

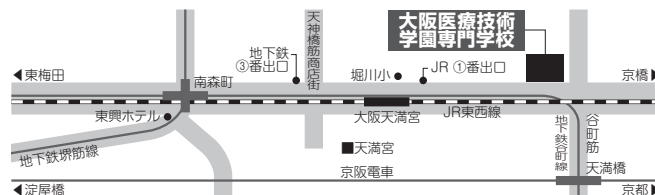
日時 平成29年9月11日(月) 18:30~20:30
(受付開始18:00~)
(今回は開始時間が15分早くなっています。)

参加費 会員1,000円 非会員2,000円

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

連絡先 大阪府済生会野江病院 病理診断科 小椋 聖子
E-mail: seiko.ogura@noe.saiseikai.or.jp
TEL: 06-6932-0793

内容 1 乳腺細胞診
講師: 大阪国際がんセンター 臨床検査科 龍 あゆみ
2 甲状腺細胞診
講師: 隈病院 臨床検査科 鈴木 彩菜



免疫化学検査部門 定期講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

今回は「アレルギー」をテーマに、川澄先生と平田先生のお二人の先生にご講演いただきます。多くの施設では外部委託で、自施設でアレルギー検査を行っているところは少ないかと思います。

そもそもアレルギーに関する話を聞く機会自体なかなかないのでは？今回は検査を実際に行っている先生のお話とアレルギーに関する最新トピックスを聞ける大変貴重な機会です！皆様のご参加をお待ちしております。

Theme 1. I型アレルギーIgEとⅢ型アレルギー-夏型過敏性肺炎

講師: 地方独立行政法人 大阪府立病院機構
大阪はびきの医療センター 臨床検査科
川澄 浩美

日時 平成29年9月14日(木) 18:30~20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校
2階大教室(map:上記参照)

参加費 会員500円
非会員1,000円

Theme 2. アレルギー検査と最新情報

講師: サーモフィッシャーダイアグノスティックス株式会社
学術部 平田 寛之

連絡先 大阪府済生会吹田病院 臨床検査科 高崎 匡
E-mail: immunoandchem-osaka@yahoo.co.jp

微生物検査部門 定期講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

Theme Let's 耐感(体幹)トレーニング!

～中村流(竜)耐感トレでバランス感覚を鍛えましょう～

講師 神戸大学医学部附属病院 検査部 感染制御部 中村 竜也

皆さん、今まで“菌トレ”は、かなりされてきたのではないのでしょうか？菌のことについては多くの知識を得ていると思います。しかし、これからは、耐感(体幹)も鍛える必要があります。

微生物検査においてもバランス感覚は重要です。そこで、薬剤感受性の基礎から耐性菌の検出、抗菌薬治療までを、中村流でレクチャーします。

今回の例題は“緑膿菌”にします。では、皆さんと一緒にLet's 耐感(体幹)トレーニング!

日時 平成29年9月28日(木) 18:30~20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室
(map:上記参照)

参加費 会員500円 非会員1,000円

* 受付時に大臨技会員証を必ず提示してください。
会員証の忘れ及び他府県会員証では、非会員扱いになりますのでご注意ください。

連絡先 大阪市立大学医学部附属病院 感染制御部 仁木 誠
E-mail: niki@med.osaka-cu.ac.jp

平成29年度 認知症対応力向上講習会B

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

Theme 臨床検査技師のための認知症対応力向上講習会B☆

厚生労働省が推し進める、認知症施策推進総合戦略～認知症高齢者等にやさしい地域づくりに向けて～（新オレンジプラン）に呼応して日臨技でも平成29年度から認知症対応力向上講習会事業を立ち上げています。

今回、大阪では初めての開催となる講習会ですが、有意義なものとなるよう、世話人一同準備に取り組んでいます。まだまだ残暑が厳しい時期ではございますが、「熱い」講習会をぜひお楽しみください。

1. 神経心理学的検査総論

～認知症疾患医療センター、物忘れ外来、認知症スクリーニングで主に活用される検査～（Video）

講師：国立長寿医療研究センター もの忘れセンター長
櫻井 孝

2. MMSE・HDS-R・物忘れ相談プログラム検査総論（Video）、実習

講師：鳥取大学医学部 教授 日本認知症予防学会理事長
浦上 克哉

3. ADAS 検査総論（Video）、実習

講師：鳥取大学医学部附属病院神経内科
鳥取県基幹型認知症疾患医療センター臨床心理士
浜田 実央

4. TDAS 検査総論（Video）、実習

講師：鳥取大学医学部保健学科 生体制御学講座助教
河月 稔

5. その他の簡易スクリーニング検査総論

～道路交通法改正もふまえて～（Video）

講義途中に体験実習あり
講師：NPO 高齢者安全運転支援研究会 中村 拓司

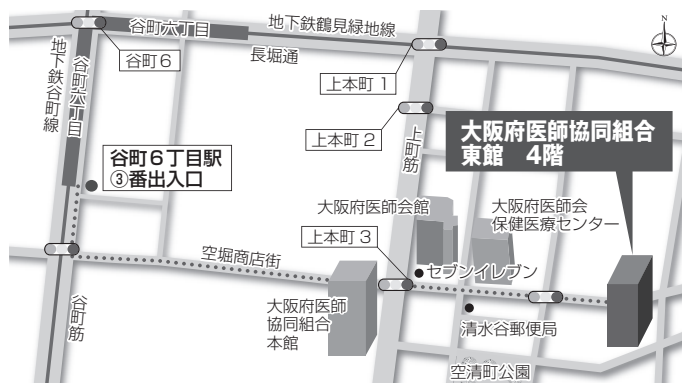
日時 平成29年9月10日（日） 8:30～18:00
（受付8:15～）

会場 大阪府臨床検査技師会事務所
（大阪府医師協同組合 東館4階）

参加費 会員1,000円
（参加資格：大臨技もしくは日臨技会員）

連絡先 市立芦屋病院 臨床検査科 上田 一仁
E-mail: liverpool.unitedkingdom@gmail.com

主催 大阪府臨床検査技師会 日本臨床衛生検査技師会 共催 日本認知症予防学会



※今回の講習会Bは既に定員に達しました。第2回を企画中です。大臨技HP等でご確認ください。

多職種
公開講座

チーム医療部門 糖尿病療養指導部会 定例勉強会

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

上地さんからは、糖尿病治療のひとつである栄養療法の基礎的なことから、NST活動を通じて糖尿病患者さんとの関わりを、NST介入された糖尿病患者の事例を交えて紹介していただきます。

後半の森さんからは、24時間計測可能な血糖測定機器：フリースタイルリブレの説明と長所・短所などを紹介して頂き、実際にデモンストレーションも行います。実物も見れる機会ですのでふるってご参加ください。

1. 「知って得する栄養療法」～糖尿病と NST の関わりは？？

講師：南大阪病院 臨床検査科
上地 裕美

2. 「SMBGの現状及びフリースタイルリブレ説明会」

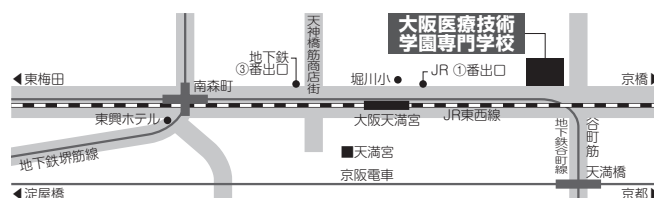
講師：株式会社ケーエスケー 大阪東支店 医療関連部
森 博昭

日時 平成29年9月19日（火） 19:00～20:30

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

参加費 500円（一律）

連絡先 松下記念病院 江後 京子
E-mail: ego.kyoko@jp.panasonic.com



日臨技申請事業 血液検査部門 特別講演会①

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

Theme 形態学の限界？

ATLの細胞診断基準と臨床検査値による病態解析

講師 国立病院機構 別府医療センター 臨床検査部 牟田 正一

このリンパ球がATL細胞？自信もって分類できません。CCR4？なんですかそれ？って方は
ぜひ、聞きに来てください。いいこともあるかも。

今回ご講演いただく先生はATLの第一人者ですので、悩める頭をすっきりさせてお帰りいただけます。

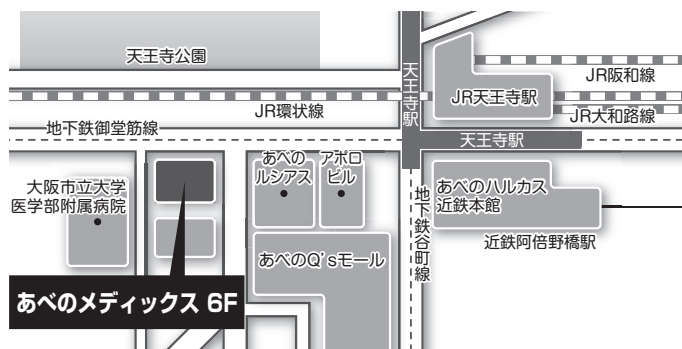
日時 平成29年9月9日(土) 14:30~17:00
(受付14:00~)

会場 あべのメディックス6階

参加費 会員500円 非会員1,000円
(日臨技申請事業のため、日臨技会員も会員扱いです)

連絡先 大阪国際がんセンター 臨床検査科 田中 秀磨
TEL: 06-6945-1181(PHS 6429)

協賛 セラビジョン・ジャパン株式会社



一般検査セミナー

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

Theme 「汗出ていますか？」

～ファブリー病等でみられる発汗異常～

講師 大阪大学大学院医学系研究科 情報統合皮膚科学教室 准教授 室田 浩之

「ファブリー病」は、遺伝子変異により細胞内リソソーム（ライソゾーム）での酵素の欠損や活性低下により、様々な症状が引き起こされる「先天代謝異常症」のひとつです。一般検査の領域では、尿沈渣中に見られる「マルベリー小体」が、「ファブリー病」の診断に繋がる可能性があり、注目されています。

今回の研修会では、ファブリー病の症状の一つである「無汗症」をテーマにし、無汗症を含む発汗異常症について大阪大学大学院医学系研究科 情報統合皮膚科学教室の室田先生より、ファブリー病と皮膚科疾患との関わりについてご講演いただきます。またファブリー病に特有な尿沈渣成分である「マルベリー小体」を実際に鏡検いただき、しっかりと実物を鏡検することにより、一つでも多くの症例を検出できることを期待します。

ファブリー病は、決して希少な疾患ではなく、身近に存在する疾患でもあるため、これを機に臨床に貢献できる知識を習得しましょう。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時 平成29年9月21日(木) 19:00~20:25

会場 大阪大学吹田キャンパス
最先端医療イノベーションセンター
1階マルチメディアホール

参加費 会員500円 非会員1,000円

連絡先 近畿大学医学部堺病院 エスアールエル検査室
吉永 治代
E-mail: osaka_ippan@yahoo.co.jp



輸血検査部門 輸血中級実技講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

6月に実施しました基礎実技講習会に引き続いて中級実技講習会を行います。例年のアンケートより、皆さまから要望が多い血液型亜型検査での吸着解離試験と、直接抗グロブリン試験陽性時に実施する赤血球抗体解離試験を含む不規則抗体同定を実習していただく予定です。参加希望の方は以下の要領でお申込みください。

内容 ① ABO 亜型（吸着解離を含む） ② 抗体スクリーニング・同定（解離試験を含む）

日時 平成29年10月1日(日) 9:00～17:00
(受付 8:30～)

事前申込み制 受講対象:輸血検査歴1年以上
初心者の方はご遠慮ください。

会場 大阪市立大学医学部5階 生化学実習室
(大阪市 阿倍野区 旭町1-4-3)

◆ 申込み方法

電子メールでのみ受付します。

「件名」を「輸血中級実技講習会申込み」とし、以下の記入事項を送信してください。

◆ 記入事項

- ①氏名(ふりがな) ②会員番号 ③所属施設名
④所属施設電話番号 / 内線 ⑤施設内優先順位
⑥輸血検査経験年数と担当の程度(専任・兼任・日当直のみ)

申込み多数の場合は、大臨技会員優先で1施設1名に限らせていただきます。
1施設内で複数人数申込み場合は、必ず施設内優先順位を決めてください。

◆ 申込み受付期間: 9月8日(金)～9月15日(金)

参加費 会 員10,000円 定員 48名
非会員15,000円

共催 オース・クリニカル・
ダイアグノスティック株式会社

連絡先 大阪府済生会中津病院 検査技術部
深田 恵利奈
申込み先 yuketsu_osaka@yahoo.co.jp

- ※ 先着順受付、定員になり次第締め切ります。
- ※ 携帯メールは返信できない場合が多いため、ご遠慮ください。
- ※ フリーメールの受信拒否設定をされている方は必ず解除しておいてください
- ※ 9月20日(水)までに参加可否の返信メールが届かない場合は必ず連絡先にお問い合わせください。
- ※ 参加当日は必ず大臨技会員証をお持ちください。

※ 受付期間以外の申込みは無効とさせていただきます。

大臨技後援行事のお知らせ

第25回 SP研究会 講演会

技師以外の方も
大歓迎！

患者トラブルで悩んでいませんか？

生理検査時、採血時、検査説明時など患者さんとトラブルになった経験のおありの方、またトラブルになったらどうしようと不安に思っているあなた「なにわのトラブルバスター」がズバリ解決方法をお教えします！！この機会にぜひご参集ください。また、解決したい事例などがありましたら、9/22までに下記メールにてご送信ください。当日、尾内氏にご回答いただきます。

日時 平成29年10月7日(土) 14:30～16:45
(14:15～受付開始)

参加費 1,000 円

連絡先

株式会社 HNC 本町オフィス 野村
TEL:06-4705-6388 FAX:06-4705-6389

会場 マイドームおおさか8階(第一・第二会議室)

参加ご希望の方は
E-mail: sp-info@spkenkyukai.com へ！

講師 大阪府保険医協会事務局参与 尾内 康彦

日経メディカルに「なにわのトラブルバスターの患者トラブル解決術」のコラムを連載、また、『患者トラブルを解決する「技術」』の著者でトラブル相談を数多く解決された実績をもっておられます。

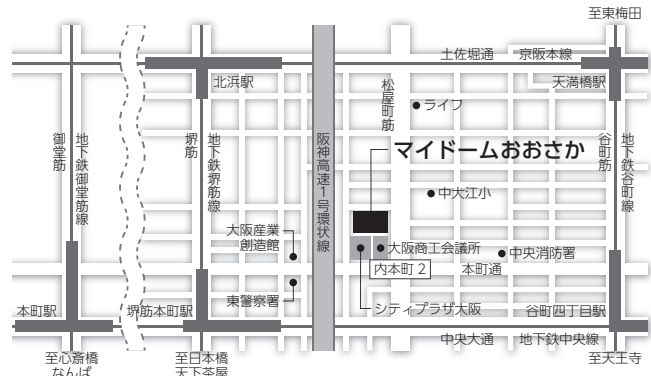
総合司会 南大阪病院 臨床検査科 桑山 和哉
P L 病院 中央臨床検査部 浦田 充則

第1部 14:30～16:00

教えませ！
「なにわのトラブルバスター」が伝授する
「患者トラブル対応」の極意!!
～ “最近の患者トラブルの特徴と解決する技術とは” ～

第2部 16:15～16:45

～ “施設での対応事例の解説と質疑応答” ～



★SP研究会会員募集中

詳しくはホームページをご覧ください。

SP研究会臨床検査

検索

※講演終了後、意見交換会(実費)を予定しております。
参加希望の方は、準備の都合上、9/22までに申込みをお願いいたします。

日臨技からのお知らせ

平成29年度 先駆的臨床検査技術研修会 第3回 神経生理研修会

評価点
専門教科
30点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

主 催：一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会

Theme 脳脊髄神経モニタリング研修会

本研修会では中枢神経系臨床検査に関する最新の話題を取り上げて、全国的なレベルアップを図ることを目的とする。
多職種チーム医療を実施する上での、術中神経モニタリングの基本的な知識や技能を習得し、明日からのチーム医療の一助となれればと考えている。

- 日時** 平成29年11月4日(土) 12:50 ~
5日(日) 12:30
- 会場** 一般社団法人日本臨床衛生検査技師会館 3階第一会議室
〒143-0016 東京都大田区大森北4丁目10番7号
- 募集人員** 60名(定員になり次第締め切りさせていただきます)
- 参加資格** 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 会員
- 受講料** 5,000円
- 申込み要領** * WEBからの事前受付
会員専用ページ⇒生涯教育⇒行事検索⇒
日臨技又は支部講習会选择⇒事前登録
〒143-0016 東京都大田区大森北4丁目10番7号
一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 事務局
TEL:03-3768-4722
- 宿泊** 宿泊の手配は参加者各自でお願いいたします。
- 申込み締切** 平成29年10月13日(金)

11月4日
(土)

- 12:20~12:50 受 付 (敬称略)
- 12:50~13:00 開講式・オリエンテーション
- 13:00~14:00 術中神経モニタリングの基礎
福島県立医科大学 医学部脳神経外科 板倉 毅
- 14:10~15:10 手術室での神経モニタリング成功の秘訣
奈良県立医科大学附属病院 中央臨床検査部 高谷 恒範
- 15:20~16:20 術中神経モニタリングの実際と意義
東邦大学医学部大森病院 臨床検査部 杉山 邦男
- 16:30~17:30 アーチファクト対策のコツ
日本光電株式会社 佐野 仁

11月5日
(日)

- 9:00~10:00 脳外科領域における神経モニタリングの秘訣
ブレインファンクション 丸田 雄一
- 10:10~11:10 整形外科領域における神経モニタリングの秘訣
東京医科歯科大学 先端技術医療応用学 川端 茂徳
- 11:20~12:20 大血管領域における神経モニタリングの秘訣
奈良県立医科大学附属病院 麻酔科 阿部 龍一
- 12:20~12:30 閉講式

日臨技からのお知らせ

平成29年度 日臨技近畿支部研修会 「第5回 近畿支部生理研修会」

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

主催：一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 近畿支部 実務担当技師会：滋賀県臨床検査技師会、福井県臨床検査技師会

Theme エキスパートから学ぶ専門知識 ～明日からの業務にプラスワン～

日時 平成29年11月26日(日) 9:30～16:20

受講料 会員5,000円 非会員15,000円

会場 京都保健衛生専門学校
京都市上京区千本通竹屋町東入主税町910
TEL:075(801)2571

日程 9:30～
10:10～
10:15～11:55
11:55～12:45
12:45～14:25
14:35～16:15
16:15～16:20

申込みコース別受付開始
開講式 オリエンテーション
講義①
昼休憩 (昼食は各自持参)
講義②
講義③
閉講式

定員 260名 各コース40名(腹部エコーコースのみ60名)

各講義講師及び内容は下記の通り

コース	講師	所属	内容
心電図①	山田 雅弘	京都工場保健会	異常心電図(不整脈)
心電図②	栗林 伴有	日本赤十字社和歌山医療センター	異常心電図(虚血)
心電図③	増田 信弥	京都民医連中央病院	異常心電図(緊急対応)
心エコー①	長尾 秀紀	兵庫県立尼崎総合医療センター	異常心エコー症例(弁膜症)
心エコー②	山本 真大	大阪中央病院	異常心エコー症例(虚血)
心エコー③	米田 智也	京都大学医学部附属病院	異常心エコー症例(心筋症)
血管エコー①	寺西 ふみ子	八尾市立病院	動脈疾患(PAD、腎動脈、大動脈等)
血管エコー②	福住 典子	神戸大学医学部附属国際がん医療・研究センター	静脈疾患(静脈瘤、DVT等)
血管エコー③	天野 幾司	市立川西病院	頭頸部疾患(脳梗塞、動脈硬化等)
腹部エコー①	福岡 恵子	神戸大学医学部附属病院	胆嚢、胆管、膵臓
腹部エコー②	有馬 隆幸	済生会野江病院	肝臓、腎臓、脾臓
腹部エコー③	木下 博之	紀南病院	腸管疾患
肺機能①	西貝 学	チェスト(株)営業本部	基礎(スパイロメトリー)
肺機能②	和田 晋一	香川県立保健医療大学	精密肺機能検査
肺機能③	沖 都麦	神戸大学医学部附属病院	症例から所見を考える
神経生理①	出村 彩郁	国立病院機構宇多野病院	脳波検査
神経生理②	小林 昌弘	天理よろづ相談所病院	神経伝導検査
神経生理③	渚 孝介	福井大学医学部附属病院	術中誘発電位

申込み
方法

日臨技会員の方

日臨技ホームページの会員専用サイト
(事前参加登録)からお申込みください。

日臨技非会員の方

非会員の方は、右記事務局宛にE-mail(携帯アドレス
は不可)にて、下記要綱を記載のうえ送信ください

①E-mail件名に

『平成29年度 近畿支部生理研修会 参加申込み』
と記載

②施設名 ③所属部署 ④氏名(ふりがな)

⑤ご連絡先電話番号 ⑥第1希望コース

⑦第2希望コース(ありましたら)

⑧第3希望コース(ありましたら)

申込み
期間

平成29年9月9日(土)～9月29日(金)まで

研修会
事務局

〒914-8502 福井県敦賀市三島町1丁目6-60

市立敦賀病院 医療技術部 検査室

担当:河野 裕樹

E-mail: kinkiseirikensa@gmail.com

T E L : 0770-22-3611 (内線PHS 7167)

- ◎ 各コース非会員枠を設けておりますが、会員優先であることをご了承ください。
- ◎ お申込み後5日以内に事務局からの返信がない場合は、大変恐縮ではございますが事務局までお問い合わせ下さいますようお願い申し上げます。
- ◎ 地臨技のみの会員は非会員扱いとなりますのでご了承ください。

平成29年度 日臨技近畿支部 微生物検査研修会

主催：一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会

実務担当技師会：公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会

Theme 微生物検査の全てに挑戦する二日間 ～資格試験に必要な知識習得基礎研修～

※全ての講義が参加型(リモコンによるアンケート集計ツールSmartClick使用)研修

日時 平成29年11月18日(土)～19日(日)

受講料 会員7,000円 非会員10,000円

会場 神戸大学医学部附属地域医療活性化センター

定員 100名

認定臨床微生物検査技師・二級臨床検査士(微生物)に必要な基礎技術習得を目的とし、機械化の進んだ日々の業務から学べない同定手技や検査原理について勉強できる研修会を開催する。

講義とリモコンによるアンケート集計ツールSmartClickを使用した参加型研修であり、個人の結果は非公開ではあるが、参加者が実際に講義中に出てくるクイズについて回答をすることで、その場で結果を集計し参加者の理解度の低い部分へ詳しい解説を行うことができます。

微生物検査技師として必要な知識を、グラム染色・培養同定・耐性菌などの一般細菌だけではなく抗酸菌・真菌、さらに患者情報の読み方まで勉強できる研修会を目的としています。

1日目

11月18日(土) ※各講義の後に10分間の休憩を挟みます

12:00～12:20 受付

12:20～12:30 開講式／オリエンテーション／研修説明

12:30～13:30 抗酸菌検査全般

講師：天理よろづ相談所病院 臨床病理部 阿部 教行

13:40～15:10 グラム染色

講師：神戸市立西神戸医療センター 臨床検査技術部 山本 剛

15:20～16:50 培養同定検査

講師：住友病院 臨床検査技術科 兼 感染制御部 幸福 知己

16:50～17:00 質疑応答、1日目終了

2日目

11月19日(日) ※各講義の後に15分間の休憩を挟みます

9:00～10:30 患者情報の読み方・見方

講師：神戸大学医学部附属病院 感染症内科 西村 翔

10:45～11:45 真菌検査

講師：神戸市立医療センター中央市民病院 臨床検査技術部 竹川 啓史

12:00～13:00 ランチョンセミナー

これからの微生物検査を支える方々へー知的微生物検査を目指してー

講師：福島県立医科大学・新医療系学部設置準備室 教授 豊川 真弘

13:15～14:45 耐性菌検査

講師：神戸大学医学部附属病院 感染制御部副部長 中村 竜也

14:50～

閉講式

申込み 方法

日臨技会員の方

HPより申込みしてください。

(WEB申込みでの受付です)

日臨技非会員の方

非会員の方は、右記事務局宛にE-mail(携帯アドレスは不可)にて、下記要綱を記載のうえ送信ください

件名『平成29年度日臨技近畿支部微生物研修会 参加申込み』

施設名、氏名(ふりがな)、経験年数、電話番号、懇親会参加の有無を送信してください。

申込み 期間

平成29年10月31日(火)まで

※お申込み後4日以内に事務局から返信がない場合には、下記連絡先にお電話にてお問合わせください。

問合せ 先

社会医療法人三栄会 ツカザキ病院

臨床検査科 藤原 美樹

E-mail: m-fujiwara@tsukazaki-hp.jp

TEL: 079-272-8555(代表)内線766

TEL: 070-5436-7266(PHS直通)

「大臨技教育セミナーに参加して」



7月15日の大臨技教育セミナーに参加させていただき、様々な分野でご活躍されている先輩や先生方のお話をお聞きし、改めて臨床検査技師の職務の幅広さ、また、医療の重要な役割を担っていることを実感しました。

その中でも私が最も印象に残っているのは、生殖補助医療胚培養士についてのお話です。というのも、臨床検査技師の仕事といえば、授業でも日々学んでいるとおり、検査による病気の早期発見、つまり、「検査について」「病気について」ということが主であるイメージが強いですが、しかし、生殖補助医療胚培養士は、「新しい命の誕生」に関わる仕事です。近年、晩婚化などの影響により、不妊に悩む方が多くおられ、その手助けをする重要な仕事であると思います。社会問題となっている少子化対策にも一役買っている、無くてはならない分野であると思います。ただ、非常に緻密な作業であり、その責任の重さは計り知れませんが、その先に新たな命の誕生があり、責任重大な分、とてもやりがいのある仕事なのだろうなと先生のお話を聞き、強く思いました。

その他、企業、輸血、睡眠技士、救急現場での仕事についてもお伺いし、どのお話も非常に興味深く、将来の進路について改めて考える良い機会となりました。

教育講演では、新社会人のメンタルヘルスについてのお話を聞き、実際に少し体を動かしたりして楽しく学ぶことができました。

全体を通して、就職を現実的に考える2年生のこの時期に、非常に貴重なお話を聞くことができ、良い刺激を受け、とても勉強になりました。このようなセミナーを企画していただきありがとうございました。

大阪行岡医療専門学校長柄校 臨床検査科2年生 志岐 玲香

今回のワークショップを通して、臨床検査技師には自分が考えていた何倍もの道や可能性がある事を知りました。将来の進路選択について広い視野を持って臨むと共に、将来やりたい事が見つかった時に知識が足りず困らないように、今からどのような分野に対してもしっかりと勉強をしておこうと思いました。

質疑応答の際に、社会人に求めるものとして、どの先生方も「技術や知識」ではなく、「対人能力」や「あいさつやコミュニケーション」を挙げておられた事に少なからず驚きました。まずは、気持ちの良い挨拶を出来るように意識して対人能力を向上させたいと思います。

また、後半にはストレスの講演を聴き、人間はストレスを知らず知らずのうちに感じているということに驚きました。自分自身ではあまりストレスを感じていない方だと思っていましたが、今一度自分のヘルスケアについて見直そうと思いました。

また、ストレスの多くは対人関係で生まれるため、いかに対人関係でのストレスを軽減させ、いかに溜め込んだストレスを発散するかが大切だと思いました。

今回のセミナーを通して、どのような職に就くにしても人とのコミュニケーションが重要であると強く感じました。勉強も必須で大切ですが、対人能力向上にも努力していきたいと思いました。

大阪医療技術学園専門学校 臨床検査技師科2年生 豊田 茉由



Report

第30回 糖尿病療養指導士講演会に参加して

天理よろづ相談所病院の臨床検査技師、管理栄養士、糖尿病看護認定看護師、医師の立場からそれぞれチームとしての役割を講演されました。

臨床検査技師の立場からは、検査説明を通じて新しい知識を提供し、患者さんに振り返りと気づきを実感してもらうことがセルフケアの継続に繋がることを説明されました。特に腎症2期の患者さんを対象とした検査説明では、説明後も臨床へフィードバックすることで栄養指導の必要がある患者さんを拾い上げるメリットが生まれ、職種間の橋渡し役としての役割を検査技師が担うこともできると紹介されました。

管理栄養士の立場からは、食品サンプルを用いた実際の栄養指導を紹介されました。「お茶碗一杯分のご飯の量」が、患者さん一人ひとりによって認識が異なることから始まる栄養指導は、普段の食事内容だけでなく生活状況などを聴くことで患者に合った食生活を提案できるということでした。時には患者さんの「悩み相談室」にもなり、食習慣を通じて様々な問題に寄り添っておられる様子が印象的でした。

看護師の立場からは、患者さんの一番身近にいる職種だからこそできる取り組みとして、他職種へ情報提供を

平成29年7月2日（日）大阪大学中之島センター

通じて、チームで関わる環境を作ることを紹介されました。症例紹介では、治療に対して不安のある一例を紹介され、指導側も患者さんの不安を受け止められているかをその都度チームで確認しながら指導を継続した結果、良い方向に導けたということでした。

チーム全員でその不安を共有してその都度アプローチ法を考えることが大切であることが分かりました。最後に医師の立場からは、糖尿病患者さんが健康な人と変わらない日常生活の質QOLを得るために、患者と医療者が「共働」して治療目標に取り組むことが重要であることを説明されました。問題点を患者と一緒に見出すことで良好なコミュニケーションと治療行動が生まれることも話され、患者さんとの信頼関係を得ることが前向きな行動変容に繋がる近道であることが理解できました。

それぞれ職種の立場からという講演でしたが、職種の垣根を越えて療養指導に取り組むことが患者さんへの療養支援に繋がり、そのためには日ごろから職種間の風通しを良くしておくことが大切なことが分かりました。今後の療養指導に活かしたいと思います。

松下記念病院 秋山 恵子

大臨技事務局からのお知らせ

当会は日臨技と大臨技の両会への入会を推奨します！
会員の皆様に対し、大臨技は身近な教育により、日臨技は学会や認定技師制度などを通じ、それぞれの立場から人材育成や職域拡大の役割を担います。

■ !重要!なお知らせ 大臨技会員資格について

※大臨技会員になるには、下記の条件を必要としますので、必ずご確認ください。

第3章 会員

(会員の資格)

第3条 この会の正会員は、原則として大阪府内の施設に勤務するか、もしくは大阪府を現住所とする。

- 2 この会以外の都道府県臨床（衛生）検査技師会に所属する者が、この会へ重複して入会を希望した場合、この会の正会員となることができる。

(「公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 組織運営規程」より抜粋)

■ 平成29年度「大臨技臨床検査技師賠償責任保険」(「大臨技のみ会員」専用)について【重要】

・平成29年度の募集(受付)は7月20日をもちまして終了いたしました。

※【重要】当会による保険の斡旋は、今年度を持ちまして終了いたします。平成30年度からは保険の斡旋は行いませんので、ご了承願います。

■ 平成29年度「年会費」納入について

日臨技・大臨技の両方に入会されている方と、大臨技のみに入会されている方では会費の金額や納入方法が違いますので、ご注意ください。

※【重要】詳細は、大臨技ホームページをご覧ください。

日臨技・大臨技の両方に入会されている方は、日臨技へお問合せください。

1. 日臨技および大臨技に入会されている方

日臨技年会費10,000円と大臨技年会費5,000円を合算した15,000円が、日臨技に登録の振替口座から引落しされます。

2. 大臨技のみに入会されている方

郵便局に備付の「払込取扱票」(白地に青枠の用紙)に必要事項を記入し、大臨技年会費5,000円を早急にお振込みください。

※6月末時点で会費未納の方は、大臨技ニュース等の発送物を中止いたしますので、ご了承ください。

3. 平成29年度より、大臨技のみ会員から日臨技にも入会される方

大臨技年会費5,000円は、日臨技年会費10,000円と合算した15,000円を日臨技に納入願います。

詳細は日臨技へお問い合わせください。

■ 平成29年度大臨技会員証について

*第2回目の発送(4月～6月末迄に年会費を納入された方)は、7月26日に発送いたしました。

*第3回目の発送(7月～9月末迄に年会費を納入された方)は、10月末頃を予定しています。

※会員証が届くまでの間に勉強会等に参加される場合は、会費をお振込みされた時の受領証を会員証代わりにご使用ください。

日臨技にも入会されている方は、日臨技ホームページの「会員専用ページ」から領収証を発行できますので、その領収証をご使用ください。

■ 会員証の再発行について

紛失等により再発行を希望される場合は、大臨技ホームページより「大臨技会員証再発行申請書」をダウンロードし必要事項を記入のうえ、大臨技事務局に届けると共に、再発行費500円を郵便局より納入してください。申請書と再発行費の入金確認後、発行します。再発行日程は、会員証発行日程に準じます。11月以降は、「会員登録証明ハガキ」を会員証の代わりといたします。

■ 臨床検査技師免許申請中の新入会員の方へ

臨床検査技師免許の取得後、速やかに大臨技ホームページより「臨床検査技師免許証番号 届出書」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、当会事務局まで提出してください。届出後、正会員として正式登録いたします。

※【重要】届出が無い場合は、翌年3月末日で除籍扱いとなります。

■ 施設・技師会・住所等の変更について

所属施設や所属技師会の変更、転居による住所の変更などが生じた場合、速やかに大臨技ホームページより「会員異動届」「施設登録用紙」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、速やかに当会事務局まで提出してください。日臨技にも入会されている方は、日臨技ホームページの「会員専用ページ」にて、ご自身で変更していただけます。送付先が不明な場合、大臨技ニュース等の送付物が届かなくなります。

■ 大臨技退会申請について

大臨技ホームページより「退会届」をダウンロードし、必要事項を記入の上、大臨技事務局まで提出してください。

※【重要】日臨技・大臨技の両方を退会される方は、日臨技と大臨技の両会に退会の申請を行ってください。日臨技だけに退会申請しても、大臨技も同時退会した事にはなりませんのでご注意ください。

質問・ご不明な点がございましたら、当会事務局までご連絡ください。

大臨技理事会報告 Executive board report

平成29年度 第5回(7月13日)開催分

1. 組織運営規程の会員の資格を一部改訂することが承認された。
2. 平成30年度大臨技組織編成を行うことが承認された。
3. 近畿支部で開催する、平成29年度初級・職能開発講習会を当会で担当することが決定した。
4. 余剰金に関わる備品購入を行うことが承認された。

開催行事予告編

詳細は次号に掲載いたします。

事業名 / 日時・会場	内容	評価点	参加費
多職種公開講座 平成29年度 第1回 NST・褥瘡部会 講習会 平成29年10月21日（土） 14:00～16:30 多根総合病院 4階講堂	1. NST専門療法士認定試験対策 講師：未定 2. 褥瘡における亜鉛の有効性について（仮称） 講師：シノテスト近畿営業部 大阪第一支店 森下 大介 3. 褥瘡エコーについて（基礎～実際の検査法） 講師：市立岸和田市民病院 六尾 哲	基礎-20	500円（一律）

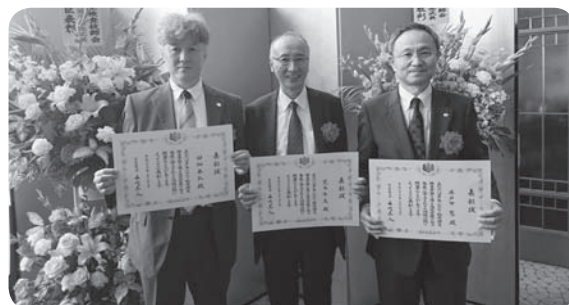
Report

臨床検査業務功労者 厚生労働大臣表彰 受賞

平成29年6月23日に行われた日本臨床衛生検査技師会創立65周年・法人化55周年記念式典にて当会の荒木 年夫 監事（大阪血清微生物研究所）、井戸田 篤 副会長（大阪国際がんセンター）、田畑 泰弘 常務理事（育和会記念病院）が受賞されました。

おめでとうございます！

※「臨床検査業務功労者厚生労働大臣表彰」とは、臨床検査・衛生検査業務の発展向上に顕著な功績のあった者で、技師会の理事以上の役員年数が10年以上の者、又は臨床検査・衛生検査に関する業務歴が免許取得後20年以上の者。該当年で50歳以上であることが条件。5年ごとに行われる。



左から 田畑氏、荒木氏、井戸田氏

全自動遺伝子解析装置 ミュータスワコー g1

μTASwako g1

Fully Automated Genetic Analyzer

遺伝子検査の理想を追求

迅速・全自動

核酸抽出・精製・PCR増幅・分離・検出を全自動で行います。
開始後約45分で測定が終了します。

μTAS技術

マイクロチップ内でPCR増幅した産物を電気泳動で
分離分析することにより目的物質を検出しています。

操作簡便

試薬・チップなどをセット化しました。
試料と試薬・消耗品類を計4点セットするだけで測定が開始できます。

測定項目

MTB・MAC



医療機器届出番号 E7B3X00024000016

【製造販売元】

和光純薬工業株式会社

〒540-8605 大阪市中央区道修町三丁目1番2号

【問い合わせ先】

臨床検査薬 カスタマーサポートセンター

TEL: 03-3270-9134(ダイヤルイン)

皆様のご意見、情報等お待ちしております。

FAX:06-6763-5653 E-mail:webmaster@osaka-amt.or.jp

郵送の場合は大臨技事務所までご送付ください。

平成29年10月号の原稿メ切は**9月1日（金）**、11月号は**9月30日（土）**です。